取扱説明書

DAYTONA corp.
S68595①/⑧

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品NO.
電気式タコメーターＫＩＴ	APE50（‘01-’07/11） APE100（‘02-’08/8）	68595

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

▲警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠注意

・<u>この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。</u>また、文中にご紹介した商品についても同様です。予めご了承ください。
・<u>プラグは必ず抵抗入りのレジスタープラグをご使用ください。</u>レーシングプラグ（ＥＧＶプラグ等）の使用はノイズを発生しやすく、メーターの誤作動、フリーズにつながります。
・プラグはＮＧＫの抵抗入りプラグをご使用ください。この他のプラグに関しては保証し兼ねます。
・プラグキャップは純正をご使用ください。純正以外のプラグキャップを使用しますと、ノイズを発生する場合があり、メーターが正常に作動しなくなる場合があります。

その他

・<u>ノイズの発生源（プラグ、プラグコード、プラグキャップ）からタコメーターハーネスはなるべく、遠ざけて装着してください。</u>メーターが正常に作動しなくなる場合があります。
・<u>メータ-トラブルに起因するエンジンの焼き付き／損傷、常識の範囲外による改造等でこれに伴う事故の発生については、当社では一切保証しかねますのでご了承ください。</u>
・この商品は日常生活防水のため、水圧がかかる場所での使用はできません。
・この商品のメーターは完全防水ではありません。大雨や長期間、雨にさらされた場合はメーターが曇ります。メーターが曇った場合は、メーターを逆にして、メーター内部をよく乾燥させてください。

・この商品は、記載されている適合車種以外の車両には装着を行わないでください。

・取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けを行ってください。

・取り付け後約１００ｋｍ走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約５００ｋｍ毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。

・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。

実施

・**この商品の取り付けにあたっては、設備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に作業を行って頂く必要があります。**専門外の方が作業を行うと、けがや火傷等の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼し、装着を行ってください。

・必ず安全を確保した上で、確認を怠らないよう十分注意し、作業を行ってください。

・この商品、或いはこの商品を取り付けたオートバイを他の第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

本商品の特徴

- 15,000ｒｐｍ表示の電気式ブラックパネルメーター採用。面倒な配線も専用配線で解消します。
- 同時装着部品不要で電気式タコメーターが装着可能です。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	電気式タコメーター	ブラックパネル	1	⑥	六角ナット	M5（黒2、白2）	4
②	タコメーターステー		1	⑦	平ワッシャー	M5	2
③	ダンパーカラー		2	⑧	接続ハーネス	コンデンサー付き	1
④	ダンパーラバー		2	⑨	ピックアップハーネス		1
⑤	スプリングワッシャー	M5	2				

適合車種

車種	年式	備考
APE50	‘01-’07/11	フューエルインジェクション車不可
APE100	‘02-’08/8	バッテリー掲載車不可

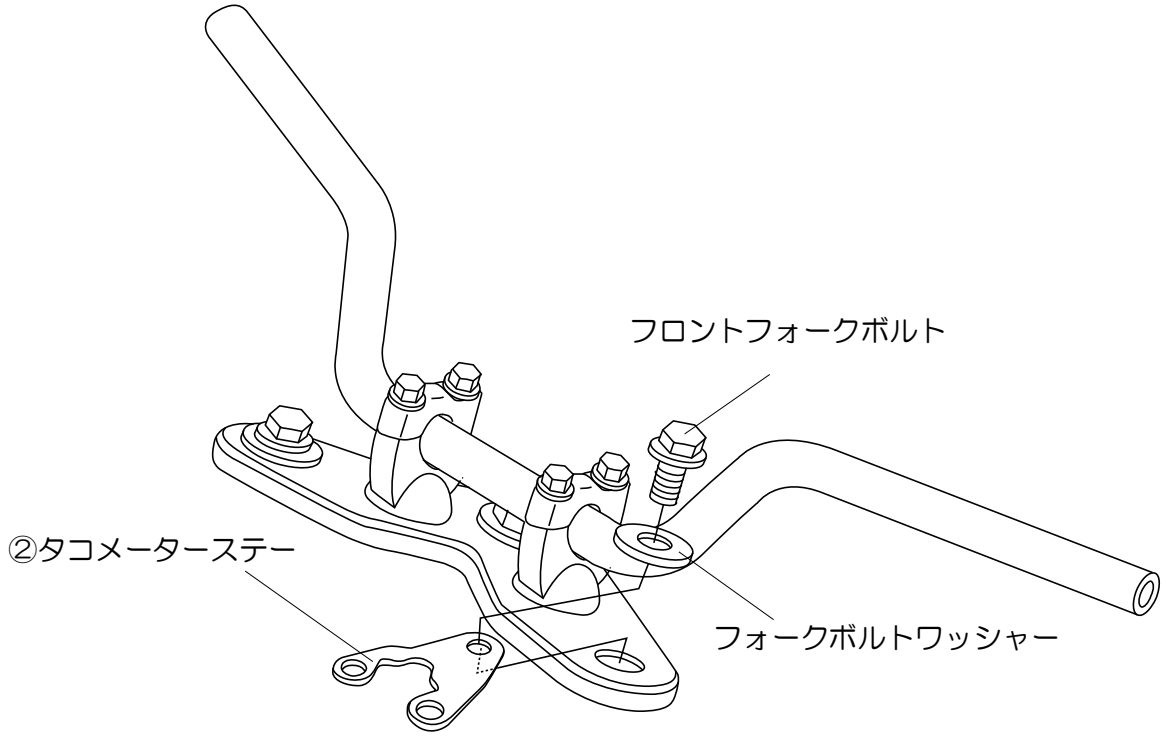
取付方法

⚠注意

※必ず純正サービスマニュアルを読みながら作業を行なってください。

1. ［ＫＩＴの②タコメーターステーを取り付けします。］

・ フロントフォークボルトを外し、②タコメーターステーを取り付けします。

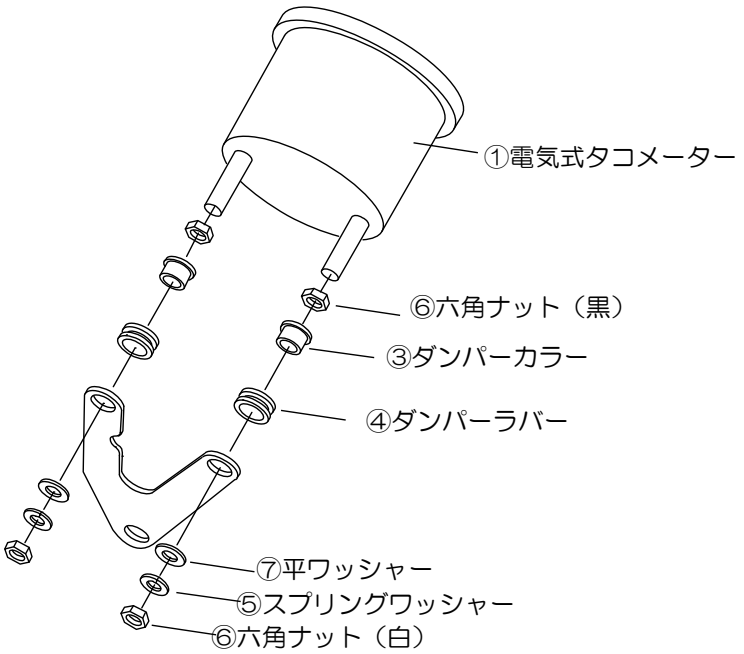


2. ［①電気式タコメーターを取り付けします。］

・②タコメーターステーに④ダンパーラバー、③ダンパーカラーを取り付けます。（③ダンパーカラーは座面の広い側が上向きです。④ダンパーラバーは②タコメーターステーの穴にはめ込みます。）

・①電気式タコメーターを取り付け、⑥六角ナット M5 黒、⑦平ワッシャーＭ５、⑤スプリングワッシャーＭ５、⑥六角ナット M5 白の順に固定します。

・①電気式タコメーターのハーネスを⑧接続ハーネスと接続します。（同じ色の配線を接続してください。）

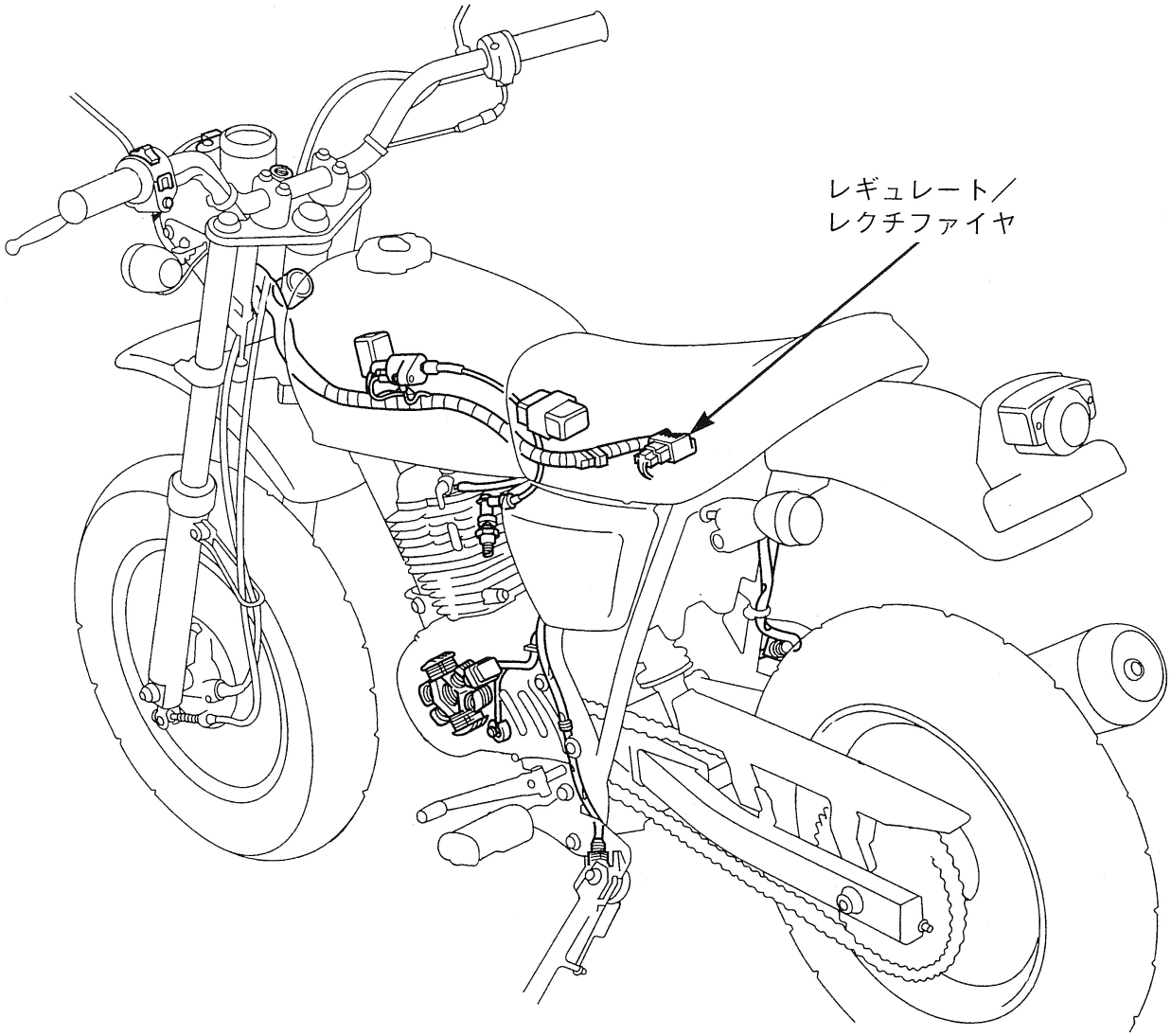


3.　[⑧接続ハーネスを取り回します。]

- ガソリンタンク、シートを取り外します。
- 純正レギュレーターの４Ｐコネクターを外し、⑧接続ハーネスをレギュレーターと純正ハーネスの間にバイパスさせます。
- 接続ハーネスを車体のタンク下メインチューブに沿わせ配置します。３Ｐカプラがタンク下になるように取り回します。

⚠注意

- 純正のカプラーが特殊な形状で入手不可能なため⑧接続ハーネスに使われている４Ｐのカプラーは汎用２５０型を使用しており、抜け防止がございません。
  （実際は各端子の保持力によりコネクターは抜け難くなっています）
  ハーネス用のビニールテープを巻くか、細めの結束バンドでコネクターどうしが走行中に抜けない様にしてください。

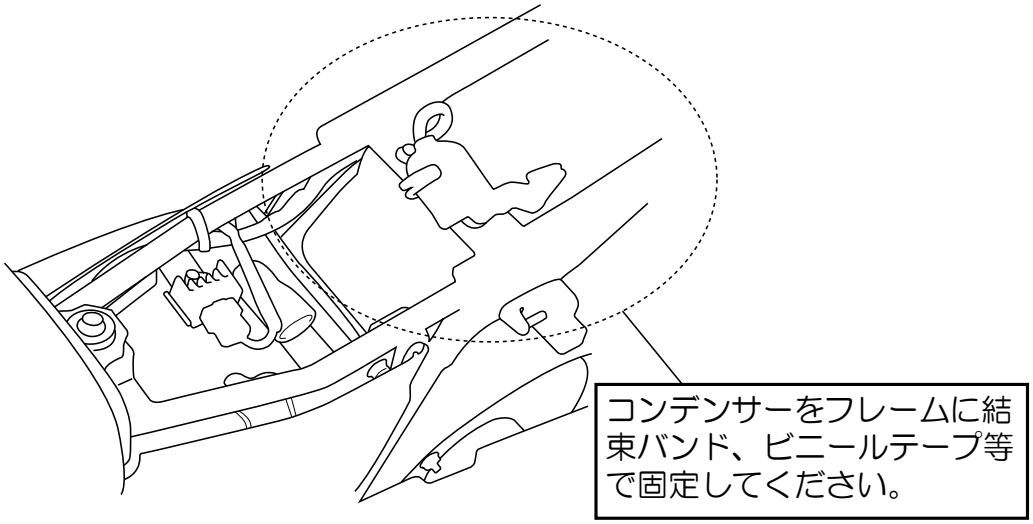


4.［コンデンサーを固定します。］

コンデンサーは結束バンド、ビニールテープ等にて車体後方のフレーム又は、フェンダー上部に固定します。配線は配線図を参考に接続してください。

⚠注意

※コンデンサーは確実に固定させてください。コンデンサー、及びコンデンサーの配線にトラブルが発生し、タコメーターが破損（ショート）する恐れがあります。

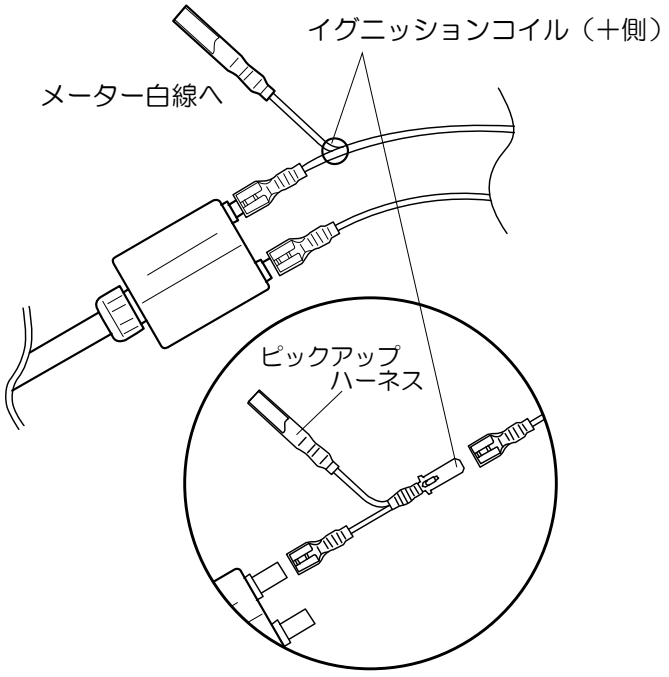


5.［①電気式タコメーターのピックアップハーネス（白線）を接続します。］

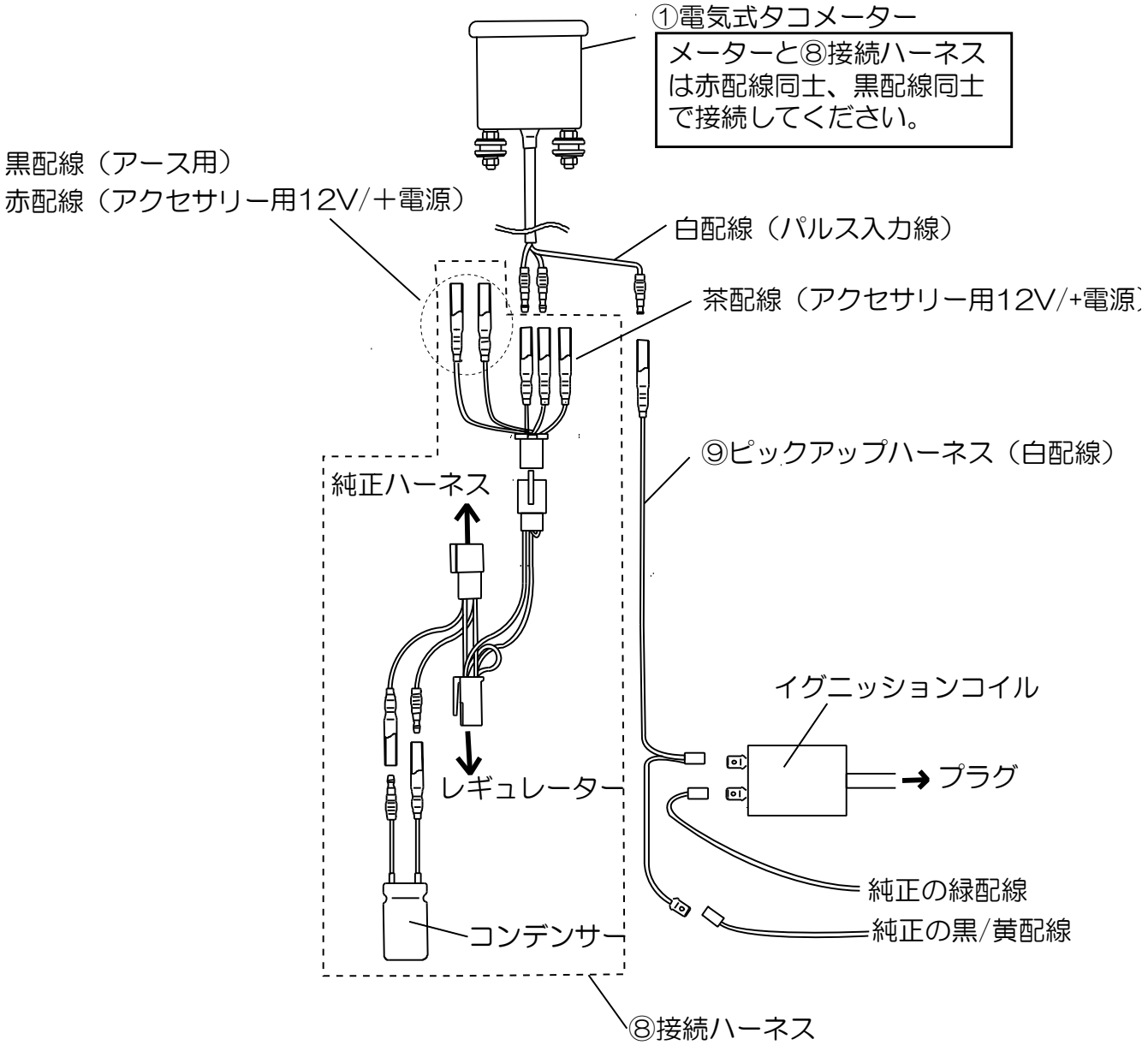
・配線図を参考に純正タンク下の（エンジン真上）のイグニッションコイルから出ている配線にピックアップハーネスを接続します。

⚠注意

※　スイッチ類の操作はイグニッションスイッチをＯＦＦにして行ってください。



〔配線図〕

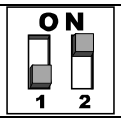


6.［タコメーターの設定をします。］

タコメーターの設定を下記のように行います。

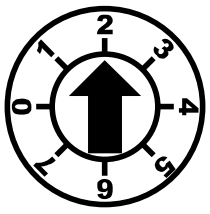
〈点火数のスイッチ設定〉

精密マイナスドライバーなどで以下のスイッチの設定にしてください。

	クランク１回転１点火 （１：ＯＦＦ／２：ＯＮ　）※出荷時の設定ポジションです。

ロータリースイッチを調整し、メーターの動作が安定するポジションに設定してください。（お奨めは０です。）

※ロータリースイッチの調整は、精密ドライバーなどでスイッチを回して行います。目盛りの数字は0～7まであり「0位置」が最も感度が高く、数字が大きくなるほど感度が低くなります。



7.［取り外した部品を取付けします。］

・タンク、ヘッドライト、シート等の部品を元のように組み付け、作業は完了です。

オプション/補修品

品番	品名	価格（税抜）	説明
６６６８１	タコメーターハーネスセット	￥5,200	補修ハーネスのセット
６５７０７	電気式タコメーター	￥14,000	15,000ｒｐｍ、バフボディ、ブラックパネル

トラブルシューティング

状態	症状	対応
針が 振れてしまう	〈電源に起因〉 ●針が断続的にビクんと大きく振り切れる、または完全に振り切れてしまうなど。 ※バッテリーが弱っていたりレギュレーターが不調だったりすると、電圧が不安定となり、瞬間的（ノイズ的）に電圧が上下に振れてしまうため、メーターの動きが不安定になる場合があります。	●この商品は、起動時に一度針が MAX まで振り切る初期作動モードが付いています。メーターに入る電圧が安定せず瞬時でも作動下限電圧（約 10V）を下回りますと、いったん電源を OFF にして再度電源をＯＮにした状態となってしまうため、初期作動モードが働いてしまいます。 1.レギュレーターのチェックをしてください。 ※ウインカーに連動して針が動いてしまう場合も、電圧不足です。 ※レギュレーターの点検などはサービスマニュアルを参照してください。 2.メーターの黒線（アース側）がボディアースになっている。 ※車体側のアース線に直接接続してください。また配線の接触不良がないか各部のチェックを行ってください。
	〈パルス信号〉 ●針が断続的にピクピク振れてしまう。	●点火信号はモデルによって様々で、電圧の大小があったり、信号と信号の間にノイズがあったりします。下記の確認を行ってください。 1.ロータリースイッチの感度調整を行ってください。 ※メーターの感度を高い状態（0位置）にすると、パルス入力線を接続しなくても、ハーネスをプラグコードに近づけるだけで針は反応します。 2. パルス入力用ハーネス（白線）の取り回しの点検を行ってください。 ※プラグコードやイグニッションコイルの近くを通っていないか？ 3. 配線の接触不良が無いか再確認してください。

針が 振れてしまう	〈振動に起因〉 ●エンジンの回転域、または速度や路面状況により、針がプルプル振れてしまう。	APE は元々、振動が大きい車両です。正規の取り付け方法でも、エンジンの振動により±1000ｒｐｍ程度の範囲で振動による針触れが起こる場合が有ります。
走行中、またはエンジン停止時に針の位置が０になっていない	●針が途中で止まっている。または０の位置まで戻りきっていない。	●この症状は下記のことがあった場合などに起きます。配線接続を確認し、電源を ON にしてください。初期作動モードが働き、針が一度 MAX まで振り切れてから０の位置まで戻ります。 1.ステッピングモーターを使用しているため電源が入っていない状態でも、メーターに振動や衝撃が加わると針の位置が動いてしまいます。 2.メーターの作動中に電源が OFF になると、針がその位置で止まってしまいます。 ※電源を ON にしても初期モードが動かない場合は、各部の配線が接触不良を起こしていないか、電源のプラス・マイナス配線が間違っていないか確認してください。
針が 全く動かない	電源 ON で作動しない。	●配線の点検を行ってください。全ての配線において接続間違いや接触不良などがないか確認してください。
タコメーターが曇る		タコメーターは完全防水ではありません、大雨や長期間、雨にさらされた場合はメーターが曇ります。メーターが曇った場合は、メーターを逆にして、メーター内部をよく乾燥させてください。
タコメーターのＬＥＤが点灯しない。		1. 配線が適正に接続されていない。 2. 内部基盤の破損（完全防水ではございません。内部に水が入ると、内部基盤が損傷する場合があります。）

東証JASDAQ上場
株式会社 デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで